

# 令和4年度 事業報告書

就労移行支援  
虹のかけはし

実施事業名		実施月	実施状況		主な実施内容	
			参加人数	実施回数		
第1章 就労支援に関する事業	作業活動支援	パン作業	令和4年4～ 令和5年3月	延人数 223人 1日平均 0.9人	年間 256日 月平均 21日	1名は9月よりB型からの移行、1名は11月からの新規。 毎日通える事への支援。慣れてもらう事、作業以外のスキルアップ（PCエクセル・ワード）、施設外就労の体験。  <結果> B型からの移行者はPC訓練にて事業所からの依頼文書の作成ができるようになった。もう1名は引きこもりからの利用であり、通所自体も危ぶまれたが平均50%の出勤率であった。
		ダンボール作業		延人数 160人 1日平均 0.6人	年間 256日 月平均 21日	
		就労アセスメント	8月、9月 2月			8月3名、9月3名 1月2名 実施期間は1名につき5日間 計8名実施した。
第2章 地域福祉推進・地域社会との交流に関する事業	参加・地域社 会との交流	地域活動				新型コロナウイルス感染予防対策として実施しなかった。
		販売関係				パン販売に同行し支援した。
		外出状況				特になし
	のボ 積ラ 極ン 的テ なイ 受ア	地域ボランティア				新型コロナウイルス感染予防対策として受入れしなかった。
	習施 受設 入実	一般実習受入				
施設 機能 の開 放	見学者受入		12月	1回	2名 翠の杜高校ソーシャルワーカー	

実施事業名		実施月	実施状況		主な実施内容
			参加人数	実施回数	
第3章 する保健衛生に 関	利用者 血圧・体重測定	4月～3月	全 員	月1回	利用者個々の心身状況の健康状態をチェックし、毎日の検温、毎月のバイタルを把握した。  <結果>  重大な 病気や感染症等を未然に防ぎ、利用者全員が健康に過ごす事が出来ていた。
	職員 健康診断			年1回	
第4章 する事故防 止・安全	避難訓練	4月～3月	全 員	毎月	火災・地震・津波を想定した訓練を実施した。講話も実施した。12月、ハーモニーセンター合同にて火災避難訓練を行った。 <結果>  指定された避難場所まで実際に移動し、どれだけの時間が掛かるのかを測定した。 合同訓練では他事業所の利用者の動きなども把握できた。
第5章 会議及び監 査に関する 事業	会議	4月～3月	担当者 全員 担当者 担当者 全員 全員 全員 全員 担当者 担当者 管理者 担当者 担当者	随時 毎月 1回 1回 随時 随時 1回 1回 随時 随時 1回 随時 随時	就労支援会議（就業・生活支援センター） 職員会議 法人権利擁護委員会（10月） 権利擁護委員会第三者との懇談会（12月） 定期個別支援計画会議（基本3ヶ月毎） モニタリング会議（基本3ヶ月毎） サービス評価会議（3月） 次年度事業計画策定会議（2月） いわき市就労支援部会 サービス担当者会議 理事会（3月、6月） 就労移行支援事業所連絡会 就労アセスメントに関する会議
	監 査	7月 12月		1回 1回	法人内部監査 いわき市実地指導監査

実施事業名	実施月	実施状況		主な実施内容
		参加人数	実施回数	
第6章 業に関する事 研修	法人内研修			なし
	法人外研修			
第7章 業に関する事 防止に待する防	苦情	10月		なし ※ 苦情は就労継続支援B型のみ
第8章 業に関する事 行事	一般行事			特になし
	販売行事			特になし
その他	通所方法			徒歩・自転車 2名 電車（バス） 0名 家族の送迎 0名 ※ 契約終了した利用者も含む
	利用状況			利用開始者 0名 利用終了者 1名
況へ保 報の護 告状者	連絡帳にて活動の様子や、その他連絡事項等を報告した。また必要に応じて生活の様子や家庭状況を電話等で報告した。			